

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 5月17日 (19:00～20:00)
------------------	-----	----------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	14人
-------------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	8 人			10 人

前回の改善計画

情報共有はできているので、積極的に職員間で話し合いの場を持ち、申し送りノートを活用し再度、報告・連絡・相談の徹底を図っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

スタッフミーティングの中で全職員から情報収集し、利用者の現在の状況や改善すべき点を話合った。それにより利用者の細かい部分も情報共有をする事ができた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4 人	10 人			14 人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		12 人	2 人		14 人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5 人	8 人	1 人		14 人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1 人	8 人	5 人		14 人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用者の情報は、申し送りノートや24Hシートを活用して各職員把握している。サービス利用時には、フェイスシート、24Hシート、ケアプランを確認して基本情報や利用するサービスを理解し、必要な支援を行っている。最初は不安があるため、こまめに本人の心身状態を確認している。また、改善すべき点があれば、なるべく早く対応するようにしている。多職種間で連携も図れている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

利用開始前のカンファレンスが不十分な時がある。場を設けて支援内容やリスクについて話し合っていく。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

全体会議の中でカンファレンスを開催する事で色々な意見を出してもらう。話し合いで決定した事を職員に周知徹底していく。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 5月17日 (19:00～20:00)
2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	14人

◆ 前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック項目集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3 人	4 人	3 人		10 人

前回の改善計画	実現できていない部分に関しては、ミーティングで話し合い検討していく。良い点があれば取り入れ、実現できるようにする。
前回の改善計画に対する取り組み結果	利用者個々の「～したい」という要望は、新型コロナウイルス感染予防対策のため活動にかなりの制限があった。希望のすべてにはお答えすることはできなかった。利用者の心身状態を確認しながら、できる限りの「～したい」は実現できたと思う。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		6 人	8 人		14 人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1 人	6 人	6 人	1 人	14 人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1 人	6 人	7 人		14 人
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2 人	6 人	5 人	1 人	14 人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
外出や面会など利用者からの要望があった際に、状況確認をしたうえで多くの希望を叶える事ができた。実現可能な部分に対しては行うことができた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
職員が利用者一人ひとりの要望をすべて把握できていない部分があった。また、実現するには職員だけでは難しい部分もあるため、家族の支援もお願いし、連携していかなければならないと感じた。利用者の心身状態や家族との兼ね合いなどもあり、全部の希望を実現することはできなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ミーティングで、利用者一人ひとりの希望や要望がわかるように情報共有していく。ケアプランにもニーズが記載されているので確認してもらう。	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 5月17日 (19:00～20:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	14人

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	1 人	5 人	4 人		10 人

前回の改善計画

本人や家族に聞き、以前の暮らし方について情報収集していく。各担当者を決めて全職員で実施する。

前回の改善計画に対する取組み結果

家族の面会時や電話で話す機会があった際には生活歴を聞いたりした。ケアマネージャーが作成したアセスメントシートも確認して以前の暮らし方や好きな事など情報収集する事ができた。利用者それぞれに担当者は決めているが、担当者以外の職員も話を聞いてなるべく全職員と共有できるようにした。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10 個以上把握できていますか？		3 人	7 人	4 人	14 人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	6 人	7 人	1 人		14 人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1 人	7 人	6 人		14 人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	4 人	10 人			14 人
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？		11 人	3 人		

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

24Hシートやフェイスシートを確認して現在の支援に役立てている。職員は一人ひとりの介護サービスの内容も把握し、利用者のADLに応じた介護を行う事ができている。24Hシートにて生活リズムも各利用者毎に把握できている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

新しく入職した職員や勤務歴が浅い職員は生活歴を把握しきれていないため支援に生かされていない部分もある。関わりの浅い方、遠方の家族の場合は聞き取りが不十分な時もある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

チームケアを行う上で、生活歴を支援にどういかしていくかが今後の課題でもある。理解が不十分な職員は時間を作り把握するよう努める。24Hシートを有効活用してサポートを行っていく。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 5月17日 (19:00~20:00)
------------------	-----	----------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	14人
---------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?			6 人	4 人	10 人

前回の改善計画

現在、運営推進会議に民生委員の参加がないため、地域の資源などが把握しきれていない。民生委員の参加を実現する。

前回の改善計画に対する取組み結果

民生委員に会議参加を依頼したが、忙しいとの事で参加できない状況。地域資源の把握に関しては、町内会長、近所の方から聞いて把握できた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係を理解していますか?		3 人	10 人	1 人	14 人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		5 人	5 人	4 人	14 人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1 人	7 人	6 人		14 人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		4 人	5 人	5 人	14 人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

担当職員を窓口として利用者の生活状況や過去の生活を把握している。町内会のイベントがある時には参加している。地域資源を再度ピックアップして活用方法を模索した。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

民生委員に運営推進会議への参加を打診しているが、まだ実現できていない。新入職者や経験が浅い職員は生活スタイルや人間関係の把握がまだしっかりとできていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

会議等で話し合ったり、利用者との話の中で情報の把握をし、生活スタイル、人間関係の把握を行っていく。民生委員にも参加してもらえるよう打診していく。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年5月17日(19 :00 ~20 :00)
------------------	-----	----------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	14人
----------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？		5 人	5 人		10 人

前回の改善計画

現時点でできている事は今後も継続して実施していく。地域資源の有効な活用を模索していく。

前回の改善計画に対する取り組み結果

新型コロナウイルス予防対策で運営推進会議を開催できなかったため、新たな地域資源を見つける事はなかった。また、地域の催し物への参加も以前より少なかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		4人	7人	3人	14人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	2人	10人	2人		14人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	3人	11人			14人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	3人	10人	1人		14人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用者のニーズに応じて継続してサービスを提供している。
利用者の変化に対しても、ミーティングやカンファレンスの開催や申し送りノートを通して情報を共有している。
わからない部分については、そのままにせず、多職種間と連携して解決を図っている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

新たな地域資源を見つけること。
現状の地域資源の活用が少ない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

新たに地域資源を見つけ利用者のニーズに合った資源を提供していきたい。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年5月17日(19 :00 ~20 :00)
------------------	-----	----------------------------

6. 連携・協働	メンバー	14人
----------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？		2 人	7 人	1 人	10 人

前回の改善計画

今後は日程調整をして自治体や地域包括の会議に参加していく。また地域活動の積極的な参加や地域交流もより深めていく。より多くの地域住民の方に事業所の事を知ってもらうために模索していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

現状、自治体や地域包括の会議に参加できていない。地域活動についてもあまり参加できていなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	1人	2人	6人	5人	14人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1人		1人	12人	14人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？		5人	6人	3人	14人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		3人	2人	9人	14人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
病院受診や福祉用具が必要な利用者には、必要に応じてすばやく対応している。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
自治体や地域包括の会議に参加できていない。地域活動についてもあまり参加できていなかった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

自治体や地域包括の会議に参加していく。また地域活動に積極的に参加し、地域交流をより深めていく。より多くの地域住民の方に事業所の事を知ってもらうために模索していく。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令 6年5月17日(19 :00 ~20 :00)
------------------	-----	----------------------------

7. 運営	メンバー	14人
-------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？			5 人	5 人	10 人

前回の改善計画

今後も地域の方々との関係を深め、運営推進会議で要望、意見を伺いできる限り対応する。

前回の改善計画に対する取組み結果

新型コロナウイルス感染予防対策で運営推進会議を実施していなかったため、要望や意見をくみ取る事ができなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？		2人	8人	4人	14人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？		6人	4人	2人	14人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1人	2人	8人	3人	14人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？		4人	8人	2人	14人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用者や家族からの苦情や意見は、すぐに報告、検討し、改善している。
スタッフ会議で事業所の運営方針などを報告し、職員からの意見がくみ取れるように努めている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

新型コロナウイルス感染予防対策で運営推進会議を実施していなかったため、要望や意見をくみ取る事ができなかった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

地域の方々との関係を深め、運営推進会議を定期的に開催し、要望、意見を伺いできる限り対応する。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6 年5 月17 日 (19:00～20:00)
------------------	-----	----------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	14人
-----------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		7 人	3 人		10 人

前回の改善計画	ミーティングの際に職場内研修を実施しているが、参加人数が少ないため積極的な参加を促す。個々のレベルアップに繋げていく。地域連絡会にも日程があれば参加していくよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	会議参加率を上げるため、ミーティングの開始時間を19時からにした。ほとんどの職員が参加し、カンファレンス、内部研修を行うことができた。それにより検討し、業務改善など実施できた。内部研修実施で個々のスキルアップにも繋げることができた。コロナ感染等あり、地域連絡会の開催が無かった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2 人	6 人	3 人	3 人	14 人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3 人	3 人	5 人	3 人	14 人
③	地域連絡会に参加していますか			1 人	13 人	14 人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3 人	7 人	4 人		14 人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
研修委員会で研修の割り振りを行い、職員の外部研修参加を促した。外部研修参加者は、会議の中で内部研修として報告会を実施している。資格取得のための研修にも参加している。事故が起きた場合には、早急にカンファレンスを行い改善策を実施している。インシデント発生の際も全職員で情報共有して事故防止に取り組んでいる。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
新型コロナウイルス感染予防対策のため、外部研修自体開催されなかった事もあり参加は少なかった。地域連絡会の参加もできていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
外部研修会(zoom研修含む)があれば、積極的に参加し、職員のスキルアップ、レベルアップに努める。	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6 年5 月17 日 (19:00～20:00)
------------------	-----	----------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	14人
--------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	8 人			10 人

前回の改善計画

引き続き身体拘束(虐待)の予防、個人情報の取り扱い、成年後見人制度の内外の研修を継続させ、少しでも業務に活かせるように努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

定期的に虐待防止と身体拘束予防の研修会を行い、職員に周知徹底する事ができた。講師を招いての成年後見人制度の研修会は、コロナ感染予防対策の観点から実施せず。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10 人	4 人			14 人
②	虐待は行われていない	11 人	3 人			14 人
③	プライバシーが守られている	5 人	9 人			14 人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2 人	6 人	5 人	1 人	14 人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	10 人	4 人			14 人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

虐待及び身体拘束を行っていない。必要な方には成年後見人制度の利用を行っている。利用者と職員の個人情報の管理を適正に行っている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

利用者の情報を話す際、周囲に他の利用者がいるのに個人情報を話していたりする場面が見られた。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

個人情報の取り扱いについて勉強会を開催して再度周知していく。成年後見人制度についても会議の中で勉強会を行った、外部研修があれば参加していく。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社なのはな畑	代表者		法人・事業所の特徴	地域の事業所として、地域の住民や町内会や様々な団体との関係を大切にし、利用者の「その人らしさ」を尊重した家庭的な雰囲気がある施設である。また、医療依存度の高い利用者の対応も可能である。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 なのはな畑	管理者			

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	1人	1人	1人	0人	0人	4人	人	8人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	改善計画をもとに計画を作成し実行に移していく。	新型コロナ感染予防対策で地域交流等にあまり参加できなかった。	何故入居しているのかを十分に把握して支援していくことが大事。	できていないところはスタッフ会議で話し合いを行い、外部の意見も取り入れながら改善できる部分は改善する。サービス開始時にはアセスメントを基にニーズを全職員に周知する。
B. 事業所のしつらえ・環境	地域の方が訪問してくれるにはどうしたらよいかを再考し、入りしやすい事業所を目指していく。	新型コロナ感染予防対策もあり訪問は少なかった。以前と比べ施設の認知度が上がった。	家族の面会もコロナが落ち着いたので増えてきている。入りやすい雰囲気に感じられる。玄関のドアが重い。	玄関ドアの改修。引き続き施設に訪問しやすい事業所に努めていく。
C. 事業所と地域のかかわり	地域のイベントなどがあった時は参加する。事業所の催し物の時も参加していただき、交流を深めていく。	コロナ禍が少し落ち着いてきた事で以前よりイベント等の参加は増えてきた。	イベントに参加してもらい、喜んでもらえて嬉しい。地域イベントも今後色々企画していきたい。	地域のイベント事も増えてきたのでできるだけ参加していきたい。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	これからも、外出や散歩の頻度を増やしていきたい。	散歩や外出の機会が増えてきた。	利用者が町内を散歩している所を見かける。	引き続き散歩や外出の機会を増やし、メリハリのある生活を過ごしていただける様に支援する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	町内の清掃活動は継続していく。その他に地域活動参加や利用者が参加できる催し物があるか、模索していく。	事業所として町内の清掃活動を毎月実施している。利用者が参加できる催し物も増えてきた。	初めて会議に参加したが、地域の話などができたことは良かった。以前よりも、全体的に地域との交流が深まっていると思う。	会議メンバーの変更に伴い新しい意見が増える事が予想される。できる限り施設運営に反映させていく。

F. 事業所の 防災・災害対策	引き続き施設が避難所として提供できるように体制作りを模索していく。地域の消防団とも連携していきながら訓練を行い防災に備えていく。	施設が避難所として提供できるような体制作りはできなかった。地域の消防団に参加を依頼し避難訓練を実施した。	施設の建物は頑丈に建てられているため災害時は避難所になると思う。今後も地域の消防団と避難訓練を行っていく。	施設が避難所として提供できるように体制作りをしていく。
--------------------	--	--	---	-----------------------------